

和歌山労働局 働き方改革 企業等訪問レポート

～ 社会福祉法人 和歌山つくし会 ～

平成27年6月25日(木)に
働き方改革における県内の企業等訪問として、
中原和歌山労働局長が 社会福祉法人 和歌山つくし会
を訪問。中谷博昭理事長らと面談を行いました。

具体的な内容として、まず中原労働局長から、県下の
雇用状況と和歌山における働き方改革について、現状
を説明しました。

中谷理事長からは、和歌山つくし会の理念の一つとし
て、全国の社会福祉法人のモデルとなるべく 事業を
行っており、その例として、本年5月より当法人が運営す
る保育園で開始した休日保育についてご紹介いただき
ました。

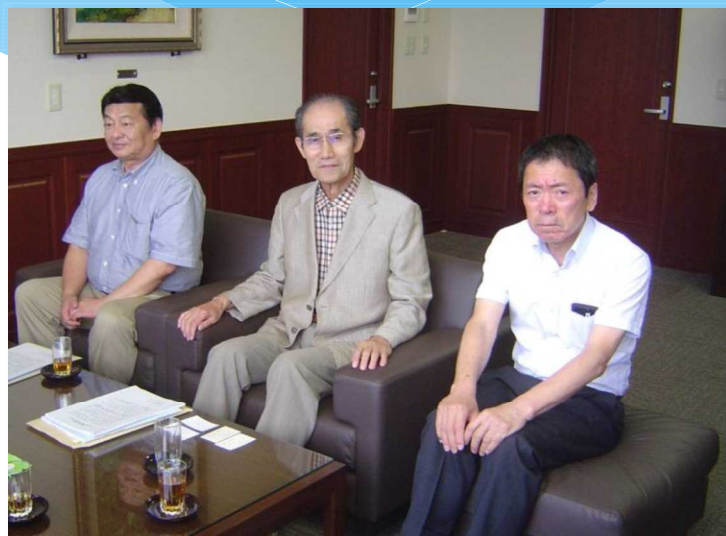
和歌山つくし会が事務局を置く岩出市はひとり親世帯
が増加しており、「少しでも賃金の高い土・日・祝に働きた
いが子供を預かってくれるところがない」という声を受け
て始めたとのこと。潜在的なニーズを掘り起こし、いち早
く対応する姿勢はまさに率先垂範であり、理念を具現化
されていると感じました。

また、和歌山つくし会では、女性の活躍推進やワーク・
ライフ・バランスについても、積極的に取り組んでおられ
ます。例えば、和歌山つくし医療・福祉センターにおける
女性の管理職の割合は実に60%を超えています。また、
男性の育児休業取得も盛んで、現在まで3名が取得して
おり、今後、過去に取得した男性職員が2回目の取得も
予定しているそうです。

このように積極的な取組を実施している理由として、
「職員には仕事を通じ、働きがい、ひいては生きがいをも
見つけていってもらいたい…」という法人の理念「社会的
自己実現の達成」が、ワーク・ライフ・バランスを実現する
上で欠かせないものであると考えているからだと教えてく
ださいました。

また今般、和歌山労働局、和歌山県などによって「和
歌山働き方宣言」が発出されたことについて、中谷理事
長は「ワーク・ライフ・バランスの取組は政府が行えば良
いというものではなく、総合政策だと考えている。個人一
人一人が自身の働き方を見直すことが重要であるため、
このような宣言を出されたことは素晴らしいと思う。行政・
労・使の三者が一つとなって行ったのは大変意義深い」
と述べられました。

今後も和歌山労働局では、このような企業等のトップへ
の訪問を始め、働き方改革に関する様々な取組を行っ
ていく予定です。ご期待ください。



法人概要



・社会福祉法人 和歌山つくし会

・理事長 中谷 博昭

・設立 昭和44年12月

・本部事務局 〒649-6215

和歌山県岩出市中迫665

・職員 364名(平成27年6月1日現在)

・業種 医療、福祉

(重度心身障がい児施設、乳児院、認定こども園ほか)

・表彰等

*次世代認定マーク(くるみん)認定

(2013年)

*ポジティブアクション賛同企業として

女性の活躍推進宣言 (2013年)

<https://positive-ryouritsu.mhlw.go.jp/positivedb/detail?id=42306>



●お問い合わせ先●

和歌山労働局 労働基準部 監督課

TEL 073-488-1150